

VERTEX Information

『プレキャストコーピングフレーム』



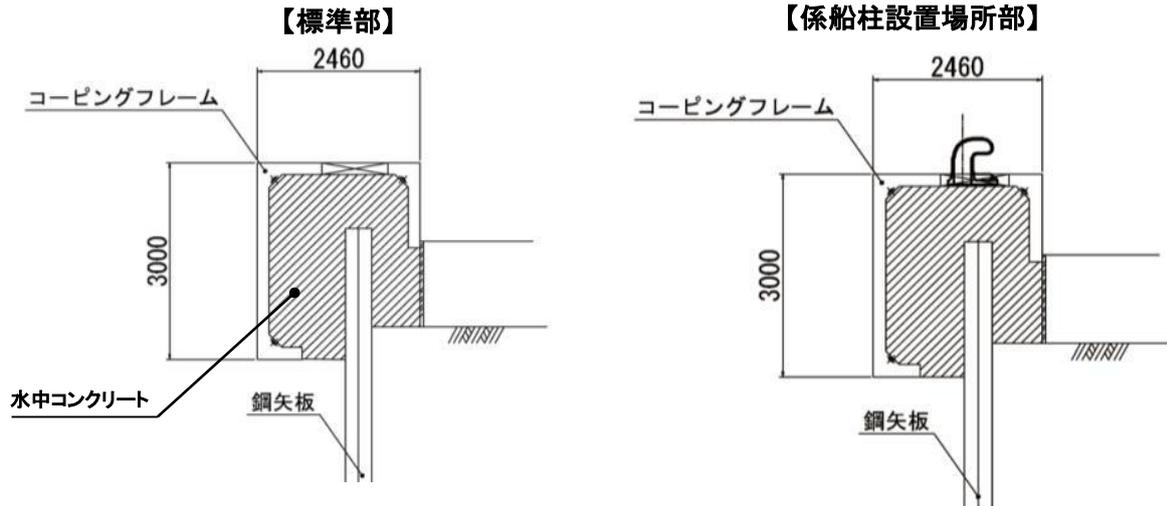
施工時期	平成23年 8月 ~ 平成24年3月
概要	<p>港湾・河川の岸壁や護岸工事使用されている鋼管矢板や鋼矢板には、鋼材腐食・周辺環境への配慮から頭部をコンクリートで巻き込んだコーピングが行われています。</p> <p>一般的にコーピング工は現場打ちで行われており、潜水土や型枠の熟練工が必要で、工事は海や河川の影響を受け長期間の日数が必要です。</p> <p>『プレキャストコーピングフレーム』を使用することで現場打コーピングの課題を大幅に改善することが可能です。</p>

ポイント

- ◆ 製品には施工用鋼材を取り付けることができます。
- ◆ 安全性を考え、製品に転落防止用の柵が取り付けられるように工夫しています。
- ◆ 外枠にプレキャスト製品を使用することで、型枠工が天候に左右されず、製品設置には潜水土が不要です。
- ◆ 現場打ちに比べて2倍程度施工性が向上します。
- ◆ ボラード、防舷材を取り付けることができます。



施工断面図



施工写真

施工状況

